

一心太助の天秤棒 ～前の籠には責任を、後の籠には信頼を 肩に担いで売り歩く～



越谷市議員 白川 ひでつぐ
シリーズ/NO 117



Web サイト



Youtube



Twitter



Spotify

駅頭は小さなドラマの連続だ！

初当選以来19年間毎日毎朝続ける東武鉄道の市内6駅での朝、夜の駅立ちは、通算3900日を超え5期目残り半年余りとなりました。私の日々のツイッターのつぶやきから、転載したものを含め、駅前の様々な市民との出会いや何気ない駅前の風景、市民の日常を通した暮らしへの息遣いをエピソード集としてシリーズでお届けしています。

白川ひでつぐ公式チャンネルの登録者は146名を超えました。これでスマートフォンでのライブ配信をすることが出来ます。登録のご協力に感謝し、更にご登録を引き続きお願いします。

チャンネル登録



辺りは真っ暗で、猛烈な寒気の中で

今朝の駅立ちは、午前6時前から開始して午前8時30分過ぎまで、蒲生駅東口で実施した。

この駅は、自宅から一番遠い駅なので午前5時20分には自宅を出発したのだが、辺りは真っ暗な上に昨日までのポカポカした陽気とは一転して気温が急激に下がっていた。

12月1日から図ったかのように冬本番となってしまった。そんな寒気の午前7時頃中年男性から声が掛かった。白川さんは毎日毎日駅に立って活動をされており、ご苦労様です。ところで白川さんは何歳ですか？と尋ねられた。はい、69歳ですよ、と答えた後あなたは私より若いでしょう、と聞くと、そうです60歳ですとの返事だった。それならまだまだバリバリやれますねと応答して送り出した。ただ何故年齢を尋ねられたのか、は不明だった。

この日は、12月議会の初日なので駅立ち終了後市議会に直接向かった。

通常なら、午前10時から本会場が開始されるのだが、冒頭議案を提案するはずだった市長が、コロナにり患した家族の濃厚接触者となり、自宅のため10時5分から副市長が代理で21件の市長提出議案の提案と趣旨説明が行われた。
(12月1日・木曜日)

日本勝っている。次は決勝戦です。

今朝の駅立ちは、せんげん台駅東口で通常通り午前5時20分過ぎから開始した。

午前6時30分頃馴染みの30代の女性が朝の挨拶をされた後、エスカレーターを登りながら少し笑顔で、日本勝っています、後10分で試合終了です。と話しかけられた。直ぐにサッカーワールドカップの事だと分かり、日本対強豪スペイン戦の事だと。次は優勝トーナメントですねと応答した。(残念ながら日本はクロアチアにPK戦で敗れたが)普段は静かに挨拶を交わす程度だったのだが、やはり優勝候補のスペイン戦に対しての興奮は日本中を沸かせていた。

午前7時過ぎ30代後半の男性が近寄って来て私のユーチューブチャンネルを良く見ているとの話だった。そうですか、ほぼ毎日配信しているので視聴するのも大変ですね、と応答した。すると11月25日に配信した私の歯ぎしりが激しく歯科医院に診察してもらった、と言う話が印象に残っているとの事だった。

やはり視聴して頂いている事はありがたい。

(12月2日・金曜日)

三学園構想の契約議案否決を巡るアンケート回答の要請が

今朝は、12月越谷市議会の一般質問の初日であり、午前10時開始だった。私は8日に一般質問に立つためその準備のため朝の駅立ちは中止した。

そのため午前8時30分過ぎには、議員控室に到着して何時もの市役所近くのパン店で購入したパンを頬張った。

午前9時前に9月議会で否決されて異例の事態に落ちいつている蒲生地区の三学園の新校舎の契約議案に関して、落札したナカノヤグループのメンバー5人の皆さんが全会派への公開質問状への回答の要請に来られた。

(裏へ)

特に反対をした議員への回答を強く求めるもので、当然私も対象となっていた。

項目は①選定委員の人数、資質に始まり9点に渡っており、最後の項には自由記載欄もあった。回答希望日は、12月16日と記されており、回答はナカノヤグループの SNS 等で公開する、となっていた。(12月7日・水曜日)



CO2 の 数値目標 を上げて も実効性 が問われて いる

今朝は午前10時から、私の一般質問を市長及び教育長の対して行うので、午前2時頃就寝して午後5時前には起床してひたすら質問準備をして臨んだ。テーマは、①地球温暖防止対策について②児童生徒の不登校問題についてだ。

質問と答弁で持ち時間が1時間と限定されているため、毎回一問一答の利点を発揮出来ない事が多い。

この日も、越谷市が来年早々策定しようとしているCO2の削減目標値を現在の26%から一気に46%に引き上げる事に関して、その目標値変更の段取りや実効性が大きな課題となっている。

この決定プロセスが旧来通り審議会や市民アンケートや懇談会という手法では、結局市民の意見を聞きおいて、後は専門委員会(と、言っても事務局である担当課の方針を追認するやり方)から答申を貰い、パブリックコメントに掛けるものだ。

これでは、市民の地球的危機への当事者意識は涵養されないのは当然だ。

全国の先進自治体では、くじ引き民主主義という無作為抽出の市民を対象とし市の温暖化防止対策の計画を委ねる手法が採用されている。埼玉県内にも所沢市を始め、越谷市でもサンシティ整備計画や道の駅整備計画でもすでに実績を積んでいる。

また、不登校児・生徒は越谷市でも令和3年度で小中学生が500人弱に達し、全国では24万人と過去最大規模となってしまった。

質問時間の配分が予定したよりも短くなったため、教育長には、2007年に成立した「教育

機会確保法」がこれまでの文科省の不登校問題とどの様に違っているのか、質問したが、5年前同じテーマで質問した時から残念ながら答弁に前進は見られなかった。

一般質問の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=PvnsEW4jvbA&t=3s>

<https://www.youtube.com/watch?v=VRs-rzYj8i4&t=11s>

個人情報保護条例の制定で、市民の個人データ流出を止められるのか

今日は、市長提出議案21件に対して本会場で市長への質疑が午前10時から行われた。

そのため、質疑準備のため朝の駅立ちは中止した。

私は、「個人情報保護法施行条例」に対して質疑に立った。

以下は質疑の項目。

Q1-1 個人情報保護法改正について

今回の改正で何が大きく変わるのか。

- 2 (法施行後の)個人情報保護委員会と情報公開・個人情報保護審議会の役割の相違は。
- 3 改正を受けて、越谷市としてどう対応するのか(マニュアル等)。

Q2-1 越谷市個人情報の保護に関する法律施行条例制定について

死者に関する情報やオンライン結合についてガイドライン等の制定を行うか。

- 2 条例要配慮個人情報について項目を増やさない理由は。
- 3 行政が市民の個人情報を「保護する」とはどのような意味なのか。

Q3-1 その他関連条例について

法改正に関連して整備される条例には何があるか。

- 2 越谷市情報公開条例の公開請求の決定期間が変更される理由は。

質疑の動画

<https://www.youtube.com/watch?v=iuggTftV1VY&t=10s> (12月13日・火曜日)